

日本画 《幻想譚》*₁

牧野 一穂*₂

Japanese-painting 《Reverie Story》

Kazuho MAKINO

*₁ 第41回東京春季創画展 春季展賞 受賞作品

この法人は、一般社団法人創画会という。英文ではThe SOGA-kai Association of Japanese Painting と称する。日本美術の伝統を基に、新時代の自由と独立の自覚をもって、美術展覧会等を開催するとともに美術に関する調査研究等を行い、日本美術の創造活動を奨励することにより、我が国の文化の向上発展に寄与することを目的とする。審査については、本会会員が一括して監査、審査にあたる。*₃

*₂ 長崎大学教育学部芸術表現講座 准教授 絵画担当

*₃ 一般社団法人創画会定款並びに作品募集要項より抜粋



《幻想譚》

116.7cm x 116.7cm

日本画作品 岩絵具，水干絵具，箔，墨，寒冷紗，麻布，石膏，合板

本作《幻想譚》は，人物を主題とした造形を課題とした。単体の像としての人体上半身を座っているポーズで配し，絵画空間としての編成を試みた。下地には，石膏と水干絵具及び珪砂を混ぜた溶媒を用い，画面上の厚みに変化をつけるため塗布回数に差異を設け，併せて寒冷紗，麻布をコラージュすることで，感傷性を排そうと試みた。